

社団法人 高知県子ども会連合会



# 高子連だより

No.、52・53合併号

平成22年11月1日発行

## 高知県子ども会連合会創立40周年記念式典

1月31日(日)高知会館において、高知県子ども会連合会創立40周年記念式典を、ご来賓の方々をはじめ会員各市町村より総勢101名の参加者で開催しました。



オープニングセレモニーでは、津野町鶴松(かくしょう)子ども会の子どもたちによる「白石太鼓」の演奏が披露されました。身体だけでなく心までも奪わせるような、力強く素晴らしい演奏を聞かせてくれた子どもたち。おとなの私たちに元気と勇気をくれました。ありがとう！



式典では、西内昭男高子連会長のあいさつに続いて、創立 40 周年記念特別表彰を、顕彰 3 名・感謝状 3 名 11 団体・表彰 4 名の皆さんへ感謝と敬意を表して授与させていただきました。

続いて、高知県中澤卓史教育長・高知県議会森田英二副議長・高知市松原和廣教育長よりあたたかく力強いご祝辞をいただきました。

50 周年に向けてさらなる努力と前進を続けてゆくことを参加者全員で確かめ合い、盛会のうちに閉会しました。

## 第 34 回高知県子ども会育成大会（高知大会）

1 月 31 日（日）高知会館にて、第 34 回高知県子ども会育成大会（高知大会）を開催し、総勢 96 名が参加しました。

西内昭男高子連会長のあいさつの後、県教委濱田久美子生涯学習課長、高知市松原和廣教育長よりご祝辞をいただきました。

次に、高子連表彰として、高知市の西込浩一さん・南国市の野町隆伸さん・安芸市の陰山加代さん・大豊町の浜田豊高さんら 4 名が受賞されました。長年の子ども会活動へのご尽力に感謝するとともに、ますますのご活躍をよろしくお願いたします。

また、全国子ども会連合会指導者認定証（初級）が香美市の平山佳志美さんに西内昭男高子連会長より《赤帽》とともに授与されました。

研修では「世相 人相 子ども相」と題して、四国八十八ヶ所霊場代二十六番「金剛頂寺」の坂井智宏住職のお話をうかがいました。



各表彰を受けられた皆さん  
おめでとうございます！

「世相 人相 子ども相」  
坂井智宏住職の講演



なお、全国子ども会連合会表彰として、指導者の部で安芸市の竹内忠吉さん、育成者の部で大豊町の浜田豊高さんが、2 月 19 日（金）に開催された、全国子ども会育成中央会議（長崎市）にて受賞されました。

## グリーンアドベンチャー大会

今年も、豊かな森と緑の恵の中で「生きる力」や「体力」を育むことを目的とした体験活動が、2月28日（日）香美市土佐山田町にある森林総合センター・情報交流館で開催され、県内より37名が参加しました。



開会式に続いて、情報交流館の堀田さんより「物部川のアユと森林の関係」のお話を聞き、森林を大切にすることで川や海の生物にも良い影響があることを学習することができました。

創作活動では、堀田さんのおもしろおかしい説明を聞きながら「マイ万華鏡」を作りました。

のぞき窓の反対側に、自分で材料を仕込みのぞくという物で、できあがった万華鏡を持ってさっそく野外へと出発しました。



### **どんな万華鏡になるのかな～？**



**ゆかいな森の名人 堀田さん**

早春の日差しを浴びて、足元には草の新芽や小さな花がいっぱい！万華鏡の中に、少しだけ摘ませてもらった葉っぱや花びらを入れてのぞきこむあちらからこちらから「わあ！キレイ！！」と声が聞こえてきました。

みんなで向き合い輪になって、堀田さんの合図でおとなりさんと万華鏡を取換えながらのぞきこむたびに、感動の声が絶えませんでした。



午後は、高知県オリエンテーリング協会の方々にご指導いただき、森の中でのオリエンテーリングに挑戦しました。6つのグループにわかれ、地図上に記されたマークや方角をコンパスで確認しながら、メンバー全員で関門をクリアし、ゴールを目指しました。暖かい陽気に、上着を脱いで息を弾ませながら元気にゴールインする子どもたちの顔はいきいき輝いていました。

成績上位のグループには、堀田さん手造りの「バードカービングの小鳥」がプレゼントされ大喜びで受け取った子どもたちは、興味深そうに眺めていました。



何の木でできているの？  
どうやって作るのかな？  
わたしにも  
できるかな？

豊かな緑の中で自然と人の温かみにふれ、体力と五感を使った体験活動ができた満足感に満ちた子どもたちは「またね、元気でね」とバスの窓から大きく手を振りながら東西に分かれ解散しました。

この事業は（公社）高知県森と緑の会 よりの補助金をもとに開催しています。

平成23年2月には、「高知県緑の少年団大会」を計画しています。  
県内の会員市町村より大勢参加を賜り、緑の中で友達と一緒に感動体験をしてみませんか？（大会前には、会員市町村子連に募集要項を配布します。）

## 緑の募金活動

春らんまんの陽気のもと、4月18日（日）高知市にて（公社）高知県森と緑の会主催で、緑の募金活動が実施され、高知県子ども会連合会からは、安芸市・南国市・いの町から小学生やジュニアリーダーなど21名が参加しました。

中央公園での開会式後、他の参加団体の方たちと2つのグループに分かれ、大橋通りひろめ市場前と中央公園北口にて街頭募金を呼びかけました。



龍馬ブームで街は大にぎわい！  
募金活動にもご協力を  
おねがいしま～す。

一生懸命呼びかける子どもたちの声に、おとなはもちろん小さい子どもさんからも募金をいただきました。あたたかい善意にふれ、募金活動を終えた参加者の顔はとても清々しい表情をしていました。

**ありがとうございます。 ごくろうさんやね**



**どうもありがとう！**



## 緑の募金活動を終えて

安芸ジュニア・リーダークラブ 橋本 開

4月18日に行われた“緑の募金活動”に安芸ジュニア・リーダークラブとして参加させてもらいました。

森林伐採による環境破壊により、年々緑の数が減少しております。僕が住んでいる高知県は、緑が豊かで、全国に誇れる自然環境があります。しかし、ここ数年で山を切り崩してニュータウンの建設が進められたりなど、高知の緑も減少の傾向にあります。はげ山になってしまった森を見るたび、僕自身心を痛めておりました。

そんなある日、ジュニア・リーダークラブの一人として、この活動に参加することになりました。このような活動があるとは知らず、耳にしたときはとても興味がわきました。新しい森の開発・木の植樹などの、緑の人工的な増加活動を行っている団体が身近にいたとは思ってもいませんでした。

今回の活動を通して、僕は気づいたことがあります。それは、人々の緑へ対する関心の低さです。「環境・・・とか言われても、自分には関係ない。」「他の誰かがどうにかしてくれる。」こういった意識を持っている人がたくさんいるのではないのかと、僕は思いました。それと同時に、ちゃんと説明すれば関心をもってくれるということもわかりました。街頭で募金活動をしている時、たくさんの人に「これはどんな募金？」「緑を増やすためだったら協力します。」という温かい言葉をかけてもらいました。もっともっとたくさんの人に、緑の大切さ・尊さを伝えていかなければなりません。そのためにも、一人でできる事、地域で出来ることを積極的にやっていきたいです。 未来に地球のために・・・。



今後も、《社会の一員として貢献できる喜び》を感じられる活動を続けていきたいと思いを。



## 平成 22 年度の事業計画と事業予算

平成 22 年度の「運動方針」「収支予算」などが、平成 22 年 3 月 21 日(日)に『高知会館』で開かれた(平成 21 年度後期総会)で承認決議されました。

総会当日は、県教育委員会生涯学習課からもご出席いただき、ご多忙のためにご出席はいただけませんでしたが、西森潮三顧問(高知県議会議員)から心のこもった熱いメッセージをいただきました。

総会議長には、津野町子連を代表して出席していた 大崎輝男 氏が選任されました。

【運動方針】の基本としては、“地域の子どもは地域で育もう”をスローガンにして、自然体験や社会体験を通じて、子どもたちに“生きる力”を身につけさせ、一人ぼっちをつくらぬ運動を進めることにしています。

【事業計画】の主なものは、

1. JL 及び SL の養成
  - ・県 JL クラブの再構築や市町村交流の促進など
2. 指導者、育成者の研修等
  - ・指導者、育成者と行政、学校関係者や民生委員・児童委員との交流研修
  - ・第 41 回中国・四国地区子ども会育成研究協議会(高知大会)開催など
3. 安全教育の推進
  - ・「全子連 KYT 指導者養成講座」へ派遣し、指導者の養成など
4. 広域的交流活動の展開
  - ・「全国生涯学習フォーラム(高知大会)」への参加支援など
5. 高子連機能の活性化
  - ・各「部会」活動の活性化など
6. 新公益法人化への取り組み
  - ・「高子連法人制度検討委員会」を設置し、公益法人制度改革に対応

## 【一般会計予算】

<単位：千円/△印減>

収入の部	本年度予算	前年度比	支出の部	本年度予算	前年度比
会費	530	0	事業費	2,002	△393
安全会繰入金	2,527	174	運営費	2,931	△130
事業受託費	797	0	予備費	20	0
補助金	333	0			
その他	766	△697			
合計	4,953	△523	合計	4,953	△523

【安全会予算】

収入の部	本年度予算	前年度比	支出の部	本年度予算	前年度比
会費収入	1,500	0	事業費	1,753	0
支部運営助成金	1,000	0	運営費	3,363	174
見舞金受取収入	88	0			
積立金取崩収入	2,527	174			
雑収入	1	0			
合計	5,116	174	合計	5,116	174

<※ 会費は、120×12,500人 支部運営費収入は、80×12,500人>

【その他承認された議案】

- ・ 事故見舞金支給規程の新設（見舞金引当金設定他）
- ・ 役員旅費規程の一部改正（県外車賃の減額）
- ・ 「法人制度検討委員会」規程の新設

議案の詳細は下記にお尋ねください。

《高子連事務局》

〒780-0870 高知市本町4丁目1-37(丸ノ内ビル)

高知県社協分室内（藤岡・坂田）

Tel 088-855-5481(FAX 兼用)

E-mail kokoren@clock.ocn.ne.jp



第2代会長 故 鎌倉利夫氏  
夫人 鎌倉照美様

高子連第一代会長 鎌倉利夫氏没後五年の「偲ぶ会」が行なわれ、お集まりになった有志の方々より寄せられた志と共に、元会長夫人 鎌倉照美様より多額のご寄付をいただきました。

元会長は、「村づくりは人づくり」を信念として活動しておられました。その信念を、子ども会の人づくりにも役立てて欲しいとの事で、今回のご寄付をいただくことになりました。

心から厚くお礼を申し上げますと共に、大切に有意義に使わせていただきます。心から鎌倉元会長のご冥福をお祈り申し上げます。





## 第38回中国・四国地区子ども会ジュニア・リーダー大会開催

平成22年8月20日(金)～22日(日)(2泊3日で徳島県立牟岐少年自然の家)において開催され、本県よりは西内会長の引率のもと8名のジュニア・リーダーが参加しました。他県のジュニア・リーダーと活動を共にすることによりたくさんの経験をしてきました。今回初めて参加した4人に感想を書いていたいただきました。

### 私が中国・四国大会で学んだこと

高知市ジュニア・リーダー 酒衛 海里

私は、今回初めて中国・四国大会に参加しました。  
その中で私は、たくさんの人と出会いました。育成者の方、シニア・リーダーさん、他県のジュニア・リーダーのたくさんの人と出会い、中国・四国大会に参加する前より自分なりに成長できたと思います。  
行く前の私は、自分勝手な行動をして、多くの人に迷惑をかけてきたと思います。しかし、私は今回中国・四国大会に参加する事で多くの人に注意をもらったおかげで、私はうまく説明することはできないけれど精神的にジュニア・リーダーとして成長できたと思います。  
他県の人から学んだ事を、私はこれから先のジュニア・リーダーの活動だけでなく、私生活でも使っていき、自分から後輩達にも伝えていきたいです。三日間色々な事を学べて良かったです。

### 仲間たちとの絆

高知市ジュニア・リーダー 曾我 有喜

私は、今回初めて中国・四国大会に参加しました。まず最初におどろいたのは中国・四国だけでこんなにジュニア・リーダーがいるんだなということでした。今回私は班の中で班長をしました。最初はとても自分の班の子をまとめられるか不安でした。でも自分より経験のある班の人達が支えてくれたので失敗とかもいっぱいあったけどなんとか三日間半をまとめることができました。今回この中・四国大会に参加して私が学んだことはみんなで協力して何かを作り上げることはとても素晴らしいことだということです。誰か一人でも違うことをしてしまった時は皆に迷惑をかけてしまうので相手の気持ちになって物事を考える簡単なようでとても難しいことだなと改めて実感しました。  
ここで学んだことをいかしてこれからは相手の立場になって物事を考えるジュニア・リーダーになりたいです。今回参加できてとても良かったです。ありがとうございました。

## ジュニア・リーダー大会を終えて

いの町ジュニア・リーダー 金子 一輝

僕はこの中国・四国ジュニア・リーダー大会に初めて参加しました。

最初は友達ができるか心配でしたが、みんな話しかけてきてくれたり優しく接してくれました。

開会式の後、部屋に荷物を置きに行った時二人部屋にいましたが、ずっとちんもくのまま時間が過ぎていました。だけど鳥取県から来た人を中心に自己紹介をしました。その時話せて嬉しかったです。それから最初の班活動の時部屋で自己紹介をしたから自信がついてよく話せました。それから一日目、二日目と過ぎ三日目最後の日思った以上の友達と話せるようになりました。

この中国・四国ジュニア・リーダー大会で学んだことを生活でそしてジュニア・リーダーの活動で生かしていきたいと思っています。

この三日間はものすごく勉強になった三日間でした。

## 中国・四国ジュニア・リーダー大会に参加して

いの町ジュニア・リーダー 笹岡 俊介

僕は、「中国・四国ジュニア・リーダー大会」への参加が初めてでした、

最初に顔も名前も知らない初対面の人となかよくなれるかとても不安でした。しかし、そんな心配は全くなくてみんなと仲良くなれました。

初日の最後にあった「レクリエーション・ゲーム大会」 いろんな県のジュニア、シニアさんがたくさんゲームを披露してくれました。知らなかったゲームもいくつか覚えたのでまたゲームをする機会があれば幸いです。

二日目の夕方にした、「かがり火ファイヤー」も強く印象に残っています。

班別で考えて演じたスタンプでは、みんなとの絆が深まった気がしました。どの班のスタンプも完成度が高くて面白かったです。次にするときは、完璧にしてみんなから誉めてもらえるくらいにしたいです。

「中国・四国ジュニア・リーダー大会」という貴重な体験をさせていただき本当にありがとうございました。 来年度もよろしく願いいたします。





西内会長と8名の参加者の皆さん



みんなで力を合わせて！



美味しそう！ いただきま〜す



こんなに友達できました！

### 編集後記

今年の夏は特別に暑かったですが、子どもたちは猛暑の中、各行事に元気いっぱいでした。

前半期の活動も順調に実施されております。できるだけ多くの行事を掲載しお知らせしていきます。

今回は、52・53号の合併号としました。

シリーズ『高子連のなかまたち』は、今回は香美市子ども会を紹介しました。東部の子ども会より順番に掲載していきたいと思っております。声がかかりましたら、協力をよろしく願いいたします。

広報部 一同



(社) 高知県子ども会連合会

事務局所在地

〒780-0870

高知市本町4丁目1番37号

丸ノ内ビル3F

高知県社会福祉協議会分室内

☎ 088-855-5481

FAX 088-855-5481

編集 広報部